

# BTMO4K Bluetooth 車載用ヘッドセット 取扱説明書

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害度合いの程度を明示するために、誤った取扱いをするとき生じるご対応される内容を「警告」[注意]に区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

- 車を運転中の接続機器の操作は、事故を招く危険な行為です。絶対にやめください。
- 指定の電圧以外の電源で使用すると、発熱、発火、発煙、ケガや故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 安全のため、本製品および接続する機器を、運転に支障をきたす場所・エアバッグなどの作動時に支障をきたす場所には置かないでください。ケガ、事故の原因になります。
- 本製品を水につけたり、濡らさないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 製品の直射日光の当たる場所、炎天下の密閉された車内などや、湿度の高い場所では使用、保管をしないでください。感電、発熱、発火、故障の原因になります。
- お手入れの際は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、おこなってください。接続状態をお手入れをおこなった場合、感電、ケガ、故障の原因になります。
- 充電する前には必ず、各接続部を確認してください。ホコリなどの付着がある場合やコネクタ部が変形・破損した場合は、使用をおやめください。発熱、発火、故障の原因になります。
- 充電時には必ず、接続する機器を確認してください。無理に逆向きで接続しないでください。破損、ショート、火災、故障の原因になります。
- 充電操作は進捗していない時におこなってください。運転中の充電操作などは危険な行為ですので、絶対にやめください。
- ご使用になる前に、シガーソケットの中にタバコのカスやほこりがつかないようにチェックしてください。異物などがありますと、通電不良を起こしたり、発熱、発火、ケガの原因になります。
- 分解、改造などを絶対しないでください。発熱、発火、感電、ケガをする可能性があります。
- 幼児・小児の手が届かない場所で使用、保管してください。本製品による事故や誤飲などの危険性があります。
- 本製品に金属などを差し込まないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を火中に投入したり、電子レンジ、オーブンなどで加熱したりしないでください。破裂、火災、ケガ、故障の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。事故、ケガ、故障の原因になります。
- 雷が降り始めたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらないでください。落雷による感電の原因となります。
- 雷が降り始めたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらないでください。落雷による感電の原因となります。また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- 本製品を踏むにつれてしまうような危険な場所や危険な場所に置かないでください。ケガや事故の原因になります。また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- 付属の車載USB電源およびUSB充電ホルダーを使用する場合、カープラグが壊れていたり、シガーソケットへの差し込みが緩い場合は、使用しないでください。感電、発火、故障の原因になります。
- 病状や交通機関の一部など、高周波無線機の電源を切ることが義務付けられている場所では、本製品の電源をお切りください。トラブルの原因になります。
- 航空機に搭乗する際は、事前に本製品の電源を切り、機内では絶対に使用しないでください。トラブルの原因になります。
- ご使用にならない時は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管してください。火災、感電、故障、事故の原因となります。

## 注意 人が軽傷を負う可能性および物的損害のみが発生が想定される内容。

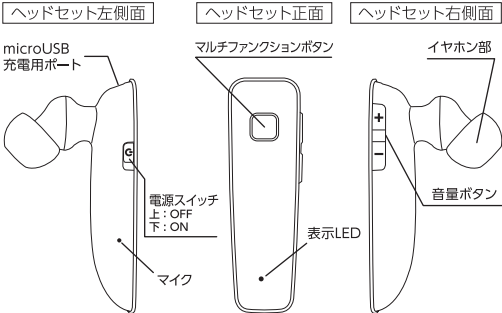
- 5℃～35℃の環境でご使用ください。それ以外の環境でご使用は、おやめください。
- 極端な温度条件下では保管しないでください。※-10℃～40℃の環境下で保管してください。
- 本製品を充電中、本製品が多少発熱しますが、故障ではありません。本製品の電池が極端に熱くなったり、本製品に異常な発熱を感じた場合は、直ちに使用中止してください。
- 各機種からコネクタをはずす際はコネクタ本体を持っておこなってください。ケーブルを持って強く引っ張るなどの衝撃を与えると断線、故障の原因になります。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 車載USB電源およびUSB充電ホルダーをご使用後は、金属部にさわらないでください。高温になっていることがあり、火傷の原因になります。
- 本製品には繰り返し充電できるリチウム電池を内蔵しています。万一、内蔵電池が液漏れした場合は、素手で液をさわらないでください。液が口に入った場合は、失明の原因になる恐れがありますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、直ちに医師の治療を受けてください。また液が体や衣服についた時も、火傷やケガの原因になりますので、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い流し、皮膚に炎症やケガの症状がある場合は、直ちに医師に相談してください。
- 製品をポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損の原因となります。
- シガーソケットの差し込みが極端に硬い場合は、無理に差し込まないでください。ケガ、故障の原因になります。
- 必ずエンジンをかけた状態でシガーソケットに挿入してください。また、エンジンを切る前にシガーソケットから抜いてください。バッテリーの消耗や、故障の原因になります。

## ご使用のご注意

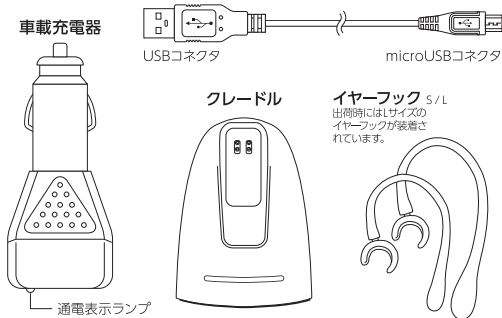
- ヘッドセットを耳に装着し通話や音楽再生中、接続機器をポケットやバッグの中に入れますと電波が遮断され、音が途切れる場合があります。
- 接続機器によっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応しているも相性により動作が不安定な場合があります。
- ヘッドセットには電池が内蔵されています。出荷時には十分に充電されていますので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電には、必ず付属のUSBケーブルをご使用ください。
- 満充電に要する時間は空の電池状態から約1.3時間です。
- 充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- ※内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- ※内蔵電池が完全に放電しているとき、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- ※内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- ※長期使用しない場合でも、約1ヶ月ごとに充電してください。

## 製品構成と各部の名称

### ■ヘッドセット本体

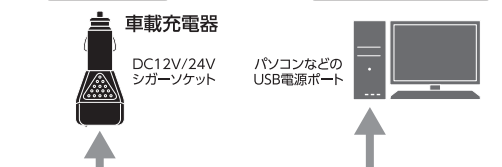


### ■付属部品

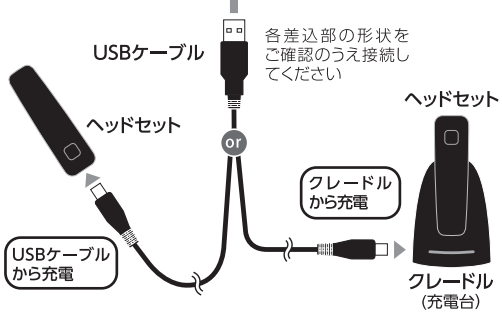


## ヘッドセットを充電します

### 車でご充電する



### パソコンでご充電する



## パソコンで充電する

- ①あらかじめパソコンの電源をONにし、起動しておいてください。
- ②ヘッドセットとパソコンのUSBポートをUSBケーブルで接続してください。
- ③充電中は、LED赤が点灯します。
- ④充電が完了すると、LED青が点灯します。USBケーブルを抜いてください。

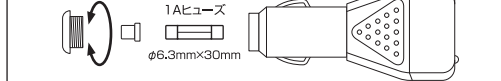
## 車で充電する

- ①ヘッドセットと車載充電器をUSBケーブルで接続します。
- ②クルマのエンジンを始動させた状態で車載充電器のプラグをシガーソケットの奥までしっかりと差し込んでください。車載充電器の通電表示ランプが点灯します。
- ③充電中は、ヘッドセットのLED赤が点灯します。
- ④充電が完了すると、LED青が点灯します。USBケーブルと車載充電器をはずしてください。

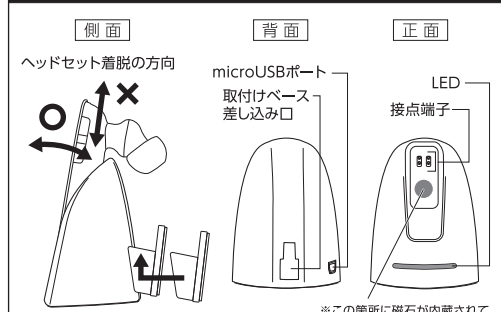
※DC12V/24V以外の電源には絶対に接続しないでください。  
 ※必ず、エンジン始動後に本製品を接続してください。エンジン始動前に接続すると、始動時の一瞬のバッテリー電圧低下により、正常に動作しない場合があります。  
 ※シガーソケットから車載充電器を抜く場合は必ず、車載充電器、シガーソケットをしっかりと持ち引き抜いてください。無理な力を加えたり無理に引っ張ると破損や故障の原因となります。  
 ※車種によってはシガーソケット部が浅い場合がありますので、接触不良にご注意ください。  
 ※本製品付属の車載充電器に他のUSB機器を接続しないでください。  
 ※充電完了後は必ず、車載充電器からヘッドセット、USBケーブルをはずし、シガーソケットから抜いてください。  
 ※内蔵電池が完全に放電しているとき、充電中のLEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。

## ヒューズの交換方法

万一、本製品のヒューズが切れましたら、先端のキャップを回してはずし、市販の管ヒューズ、1Aに交換してください。定格の異なるヒューズをご使用になると火災や故障の原因となります。



## クレードル



取付けベースとクレードルの接続  
 取付けベースは上下逆にも、クレードルの接続が可能ですが。(クレードルの角度が変わります。)

## 車内にクレードルを取付ける

- ①車内でクレードルから充電する場合は、付属の取付けベースをご使用ください。
- 【作業前の確認事項】  
 ※タッチボードの材質や表面形状(極端な曲面、凹凸が大きい面、溝やすき間の上など)によっては取り付けできない場合があります。  
 ※取り付け面が、皮革(合成皮革含む)、布地、モケット素材、塗装面などには取り付けできません。  
 ※取り付け場所のゴミやホコリ、油分などを取り除き、よく乾燥させてから設置してください。ゴミやホコリ、油分などが残っていると充分な粘着力が得られず、走行中の脱落の原因となります。  
 ※車のエアバックの作動範囲内に本製品を設置しないでください。また、ウインカーレバーやシフトレバー、スイッチなどの操作に影響する場所、ウインドウミラーなど視界の妨げになる場所には設置しないでください。  
 ※貼り付け場所が決まりましたら、貼り付ける前に取付けベースとクレードルを接続した状態で、クレードル・ヘッドセットの着脱に支障がないかご確認ください。

## ②取付けベースの粘着テープのハクリ紙をはがし、貼りつけてしっかりと押さえてください。

※粘着テープは貼り付け後、約24時間で充分な粘着力が得られます。それまでは取付けベースとクレードルが接続した状態でUSBケーブルを接続しないでください。

## クレードルから充電する

- ①電源がはいっているUSBポートに、USBケーブルのUSBコネクタを接続してください。
- ②microUSBコネクタをクレードルのmicroUSBポートに接続してください。LEDが紫に点灯します。
- ③ヘッドセットをクレードルにセットします。充電中はクレードルのLEDが赤く点灯し、充電が完了し満充電になると青に点灯します。(ヘッドセットは充電中、満充電になっても消灯しています。)

## クレードルで充電中の待ち受け

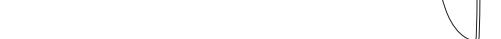
Bluetooth接続中にクレードルで充電しますとヘッドセットのLEDが消灯しスリープ状態になります。スリープ中に着信があった場合ヘッドセットには着信せず、携帯電話の着信音で知らせられます。Bluetoothで受ける場合は、ヘッドセットをとり、マルチファンクションボタンを1回押すとつながります。  
 ※ヘッドセットをとってから、再接続されるまで少し時間がかかる場合があります。  
 ※機種によっては操作が異なる機種もあります。(例:マルチファンクションボタンを押さなくても、そのままつながる。・ダブルクリックする。)

## ご使用方法 ※接続状態は、接続機器のBluetooth設定画面で、ご確認ください。

## 電源の入れ方、切り方

- ヘッドセットの電源スイッチを下にスライドするとONになり、上にスライドするとOFFになります。

※電源ONで接続機器との未接続状態が約2分30秒継続すると、LEDが消灯しスリープ状態になります。使用しない時は電源スイッチをOFFにしてください。



## 音量調整

- 音量アップボタン(+)と音量ダウンボタン(-)を短く押して調整してください。

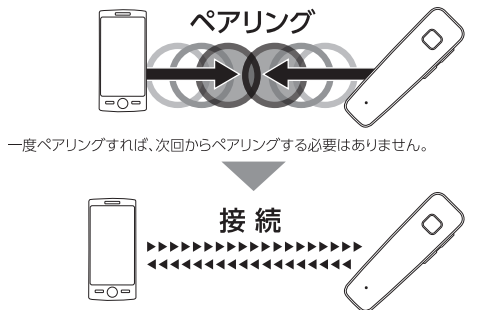
音量をあげる	音量アップボタン(+)を押す
音量をさげる	音量ダウンボタン(-)を押す

※長押しすると別の機能が働きますのでご注意ください。

## スマートフォン・携帯電話機とのペアリング・接続 ①

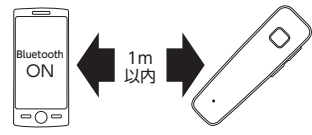
ペアリングモード：電源スイッチをONにします。

初めてご使用の際には、携帯電話機とヘッドセットをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

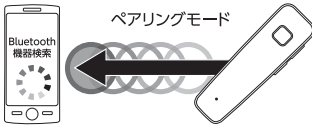


ペアリング後、接続機器とヘッドセットをBluetooth接続することにより通話可能になります。

①接続機器と電源OFF状態のヘッドセットを1m以内に置き、途中に障害になる物が無いことをご確認ください。接続機器をBluetoothの設定画面にしてください。

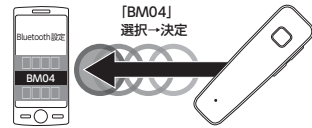


②ヘッドセットの電源スイッチをONにするとペアリングモードになります。その後、接続機器側でデバイス検索をおこなってください。



**ご注意** ※約2分30秒継続すると、LEDが消光しスリープ状態になります。使用しない時は電源スイッチをOFFにしてください。

③接続機器のBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。  
※接続機器により設定方法が異なりますので、必ず接続機器の取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。



④接続機器が本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型式名「BM04」が表示されるので、接続機器を操作し選択してください。

⑤接続機器からパスキー（認証コード）の入力を要求されたら「0000」数字のゼロ四つを入力してください。  
※パスキー入力が無い接続機器もあります。



※パスキー（認証コード）は「パスコード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。  
※接続機器によっては、パスキー入力画面に移る前に、接続機器の端末認証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ決められた認証番号か、お客様が任意で設定された認証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。

## スマートフォン・携帯電話機とのペアリング・接続 ②

⑥ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品と接続機器が接続され通信可能状態になる機種と、さらに接続機器側で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

※本製品は複数の機器（最大8台）とペアリングが可能です。同時に2機種まで接続（待ち受け）が出来ます。  
※ペアリング情報を削除する場合は、接続機器の登録リストから「BM04」を削除してください。  
※接続機器の種類「対応プロファイル」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー（HFP）」「音楽データ（A2DP）」「オーディオレコ（AVRCP）」を選択してください。「ワイヤレス機器（ヘッドセット）」などは選択しないでください。

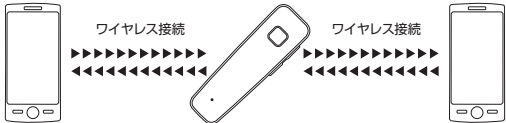
①本製品と接続機器の接続が完了し、通信可能状態になるとヘッドセットの表示LEDは、約5秒間隔で表示LEDの青が点滅します。

①一度ペアリングをおこなえば、接続機器やヘッドセットの電源を切ったり、Bluetooth機能をOFFにするなどで接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、「接続」については、自動で接続までおこなう機種と、接続機器による接続操作が必要な機種があります。接続機器による接続操作については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

※以下の場合は再度ペアリングが必要になります。  
・本製品を初期化したり、接続機器から本製品との接続履歴が削除された場合。  
・ペアリング情報が正しく認識できなくなった。本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、ペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

## マルチポイント接続

本製品は2台の接続機器を同時に待ち受け可能なマルチポイント接続に対応しています。ただし、「同時待受」はできませんが「同時通話」はできません。



- 1台目の接続機器とヘッドセットをペアリングしてください。その後1台目の接続機器のBluetoothをOFFにしてください。
- 一度、ヘッドセットの電源をOFFにして、再度ヘッドセットをONにしてペアリングモードにしてください。
- 2台目の接続機器とヘッドセットをペアリングしてください。

- 再度、ヘッドセットの電源をOFFにしてください。
- ヘッドセットの電源をONにして接続機器を操作し、1台ずつ接続をおこなってください。接続機種により自動接続される場合もあります。

※3台以上の接続機器をペアリングしている場合には、最後に接続した2台の接続機器にマルチポイント接続されます。

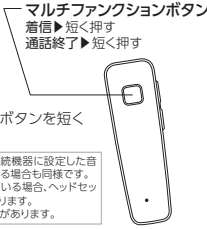
## マルチポイント接続に関するご注意

※マルチポイント接続は2台の接続機器を使用するため、使用する接続機器側のBluetooth仕様によりマルチポイント接続できない場合があります。  
※マルチポイント接続に関する操作方法、接続機器の適応や組み合わせについてのサポートは弊社では承っておりません。あらかじめご了承のうえ、ご使用ください。  
※マルチポイント接続時には消費電力が増えるため、通話時間、待ち受け時間が単独での接続時よりも短くなります。

## 電話機能について

### 電話を受ける

- 接続機器に着信したら、マルチファンクションボタンを短く押しください。通話中は、表示LEDのピンク3秒おきに3回点滅します。
- 通話を終了するには、マルチファンクションボタンを短く押しください。



※ヘッドセットのイヤホン部から聞こえる着信音は、接続機器に設定した音とは異なる場合があります。着信音などを設定している場合も同様です。  
※接続機器本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ヘッドセットのイヤホン部からは着信音が聞えない場合があります。  
※通話状態になると、少しタイムラグが発生する場合があります。

### ●着信拒否

着信中に、マルチファンクションボタンを約2秒間押し続けると、着信を拒否することができます。

※着信拒否時の動作は、接続機器や設定により異なります。  
例：着信を遮断する・接続できない音のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。  
※接続機器によっては本機能に対応していない場合や、対応しているも相性により動作が不安定な場合があります。

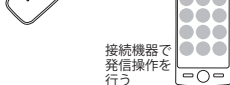
### 電話をかける

- 電話をかけるには、接続機器側で発信操作をおこなってください。



※接続機器によっては発信後、マルチファンクションボタンを約2秒間押し、音声通話を接続機器からヘッドセットに切り替える必要があります。

- 通話を終了するには、マルチファンクションボタンを短く押しください。



※接続機器によっては、ヘッドセットから音声が届くまで数秒かかる場合があります。  
※長押しすると別の機能が働いたりしますのでご注意ください。

### ●リダイヤル

接続機器が待ち受け時に、マルチファンクションボタンを約2秒間押しと、接続機器から最後に発信した番号に発信します。



※接続機器によっては本機能に対応していない場合や、対応しているも相性により動作が不安定な場合があります。

### 接続機器とヘッドセットの通話切り替え

- ヘッドセットで接続中、マルチファンクションボタンを2回押しすと、接続機器での音声通話に切り替わります。
- 再度、マルチファンクションボタンを2回押しすと、ヘッドセットでの通話に戻ります。



※接続機器によっては本機能に対応していない場合や、対応しているも相性により動作が不安定な場合があります。

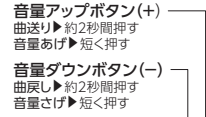
## 音楽再生/オーディオビジュアル再生

接続機器が機器操作機能（AVRCP）に対応している場合は、ヘッドセットで接続機器の音楽再生（基本操作）ができます。

**ご注意** ※接続機器の対応機能については、接続機器の取扱説明書をご確認ください。  
※接続機器がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。  
※接続機器によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

### 音楽の再生/停止

- マルチファンクションボタンを短く押しと、音楽が再生されます。
- 再度、マルチファンクションボタンを短く押しと、音楽が停止します。



### 音楽の曲送り/曲戻し

- 再生中に音量アップボタン(+)を約2秒間押しすと、次曲に曲送りされます。
- 再生中に音量ダウンボタン(-)を約2秒間押しすと、曲戻しされます。

### 音楽再生中に着信通話をする

- 接続機器に着信があると、音楽が一時停止し、ヘッドセットから着信音が聞こえます。
- ヘッドセットのマルチファンクションボタンを短く押しと、通話状態になります。
- 通話が終了しましたら、マルチファンクションボタンを短く押しください。

※接続機種によっては「音楽の曲送り/曲戻し」の操作が異なる機種やできない機種もあります。  
※接続機器の設定により着信音がヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。  
※接続機器によっては、通話終了後自動で音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、接続機器で音楽再生をおこなってください。  
※接続機器によっては本機能に対応していない場合や、対応しているも相性により動作が不安定な場合があります。

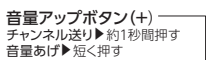
## ワンセグ視聴時の操作

本製品は、SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグ音声に対応しています。接続機器でのワンセグ視聴中に、ヘッドセットで基本操作をおこなうことができます。

※接続機器がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。  
※接続機器によっては、全ての操作に対応しない場合があります。  
※接続機器がSCMS-T方式に対応していない場合はご使用できません。

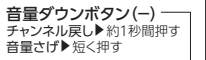
### チャンネル操作

- 音量アップボタン(+)を約1秒間押しすと、チャンネルを一つ送ります。
- 音量ダウンボタン(-)を約1秒間押しすと、チャンネルを一つ戻します。



### 音量調整

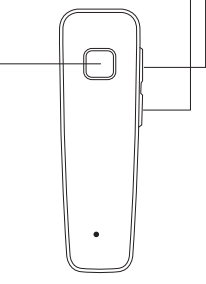
- 音量アップボタン(+)を短く押しと、音量をあげます。
- 音量ダウンボタン(-)を短く押しと、音量を下げます。



※長押しするとチャンネル操作になります。

### 視聴中に着信通話をする

- 接続機器に着信があると、音声が一時的に停止し、ヘッドセットから着信音が聞こえます。
- ヘッドセットのマルチファンクションボタンを短く押しと、通話状態になります。
- 通話が終了しましたら、マルチファンクションボタンを短く押しください。



※接続機器の設定により着信音がヘッドセットから聞こえない場合があります。詳しくは接続機器の取扱説明書をご確認ください。  
※接続機器によっては、通話終了後自動でワンセグの音声に戻らない場合があります。その場合は、接続機器で操作をおこなってください。  
※接続機器によっては本機能に対応していない場合や、対応しているも相性により動作が不安定な場合があります。

## 操作一覧

※マルチファンクションボタンを「MFB」と省略

状態	操作 / 効果音	表示
ヘッドセットの充電時	ヘッドセット本体にUSBケーブル接続	充電中⇒LED 赤【点灯】 充電完了⇒LED 青【点灯】
	クレードルで充電の場合（クレードルLED）	充電中⇒LED 赤【点灯】 充電完了⇒LED 青【点灯】 ヘッドセット未接続⇒LED 紫【点灯】
電源 ON	電源スイッチを下にスライドする	LED ピンク【3 回点滅】
ペアリングモード	電源 ON にする	LED ピンク【点滅】後、赤青【点滅】
待受け状態（接続機器と接続時）	—	LED 青 約5秒に一回【点滅】
音楽再生 ワンセグ視聴時	—	LED ピンク 約5秒に一回【点滅】
待受け状態（接続機器と未接続時）	—	LED 赤青【点滅】（ペアリングモード）
電源 OFF	電源スイッチを上スライドする	LED ピンク【3 回点滅】
バッテリー LOW 警告	警告音	LED 赤【20秒に1回点滅】
電池残量表示（iPhoneのみ）	（iOS 3.1.3 以降対応）	iPhone の Bluetooth アイコン横に表示
音量調整	音量アップボタン(+)と音量ダウンボタン(-)を短く押し	—
<b>電話機能</b>		
着信時	—	LED 青【点滅】
電話を受ける	MFB を短く押し	—
電話をかける	接続機器側で発信操作	—
通話中	—	LED ピンク【点滅】
通話を終了する	MFB を短く押し	—
着信拒否	MFB を約 2 秒間押し	—
リダイヤル	MFB を約 2 秒間押し	—
ヘッドセットと接続機器の切り替え	MFB を 2 回押し	—